

使い手たち！



本誌ではレジャー使いも多いけど、Keiトラックの本来の目的はいわすと知れたワーキングホース。日本独自の規格で生まれたコンパクトボディと汎用性の高さで様々な職種で重宝され、日本経済を担う頼もしい存在だ。そんなKeiトラを独自のスタイルでフル活用しているイカしたプロの仕事現場をご紹介！

## Kei トラ × 建機レンタル

リフトアップKeiの用途は遊び場じゃなくてマジ現場  
カスタムベースとしても人気がありKeiトラで、なかでも最近注目度が高いのがリフトアップ。車高を上げ、オフロード用タイヤに履き替えて、野山を攻めたり、アウトドアユースの相棒として楽しむユーザーが多い。このように一見ホビー的要素が高いKeiトラのリフトアップだが、その走破性の高さに注目し、建設現場でガンガン使っている会社がある。徳島を拠点に大型建設

機器の販売＆レンタルなどをメインに行っている喜多機械産業（株）は、リース先の建設現場でのトラブルやメンテナンスに対応すべく、各工エリアに営業所を設けており、数多くの営業車を常備する。通常の現場なら小回りが効く車両が欲しくなるところ。そんな時、Keiトラのリフトアップに定評があるアウトクラスカーズのウワサを聞き、しかも同じ普通車でも対応可能だが、山深い現場も多く、オフロード走行に適した

トヨタの走破性。アウトクラスのそれは競技用ジムニー・カスタムの長年のノウハウを取り入れた、車検対応のオリジナル5インチリフトアップキットを使用しているので、過酷な車ならホワイトやシルバーを選びがちだが、あえて目立つ車両に乗ることでスタッフたちの仕事をに対するモチベーションを上げてもらうのが狙い。クルマだけカッコよくても仕事がデキないのは……ダメいもんね。そうして仕上がった2台のNEW営業車は、若手スタッフの専用車として配備。未来を担う若手にいてる営業車を使わせる……これでナイスな働き方改革つてワケ！

Photograph & Text Keisuke Noguchi  
Source OUT CLASS CARS ☎ 088-669-5019 <http://outclass.ocnk.net/>

## SUZUKI SUPER CARRY

2019スズキ・スーパー・キャリイ

通常の営業作業車ではありえない、オリジナルマットグリーンでオールペンしたスーパー・キャリイ。足元は5インチのMLJ・エクストリームJにTOYOオープンカントリーをセット。そんなイカした社有車に乗るのは、入社4年目の天羽サンと3年目の嵯峨原サンの2人。徳島は急勾配の現場が多いので、オフロード対応のNEW営業車のおかげ仕事はかかるんだって！

クールでタフな相棒を駆って建設現場をばっちりサポート！



嵯峨原聖也サン(21歳)



天羽悠款サン(21歳)